

類別: 機械器具 (01) 手術台及び治療台
一般医療機器 一般名称: 手術台システム *JMDNコード: 37325000

特定保守管理医療機器

販売名: MOT-8000N分離式電動手術台 (標準テーブルトップ)

【警告】

1. 患者の任意の体位を確保するためにテーブルトップを屈折、また付属品で支持するときは、常に患者の状態を監視すること。【長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因となります。】
2. 使用前に電磁的影響による誤作動の有無を確認すること。
【併用する他の医用電気機器から電磁的影響による誤作動が発生することがあります。】
3. 併用する機器やアクセサリを使用するときは、当該機器添付文書又は取扱説明書を読んで影響を確認すること。
【誤った使用法は患者・操作者及び手術台・併用する機器やアクセサリに悪影響を及ぼします。】
4. 他社製アクセサリを取り付けて使用するときは、ご購入店又は弊社に相談すること。【手術台のサイドレール又は差込孔寸法が異なると装着できません。】

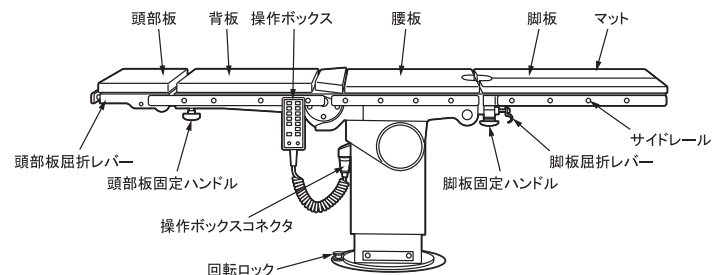
【禁忌・禁止】

1. テーブルトップの分離・装着
ストレッチャーレール受とテーブルトップサイドレールの間に手を入れないこと。【挟んで怪我をすることがあります。】
2. 操作ボックスの取扱い
操作ボックスのコードを無理に引っ張ったり強い衝撃を与えたりしないこと。【操作ボックスが破損して操作ができなくなります。】
3. 操作中の作動部
手術台の操作中、屈折作動中の背板と腰板の隙間に手を入れないこと。【手や指を挟んで怪我をすることがあります。】
4. テーブルトップの手動操作部
 - 4-1 頭部板や脚板の上には乗ったり座ったりしないこと。
【手術台が転倒することがあります。】
 - 4-2 患者をベッドから移し替えるとき、又は患者の体位を変えるときは、頭部板又は脚板に無理な力を加えないこと。
【頭部板又は脚板が変形又は破損することがあります。】
5. テーブルトップの回転
テーブルトップに患者を乗せた状態で回転させないこと。
【患者が転落することがあります。】
6. 改造の禁止
手術台を分解又は改造をしないこと。
【故障の原因になります。】
7. 手術台に患者を乗せるとき
 - 7-1 ストレッチャーにテーブルがあるときに、頭部側と脚部側を逆にして患者を乗せないこと。
 - 7-2 頭部側と脚部側を逆にして患者を乗せないこと。【脚板が破損することがあります。】

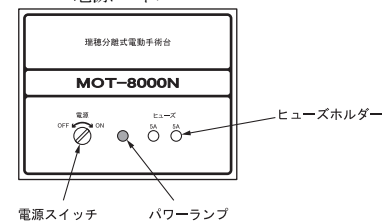
【形状・構造等】

1. 外観図

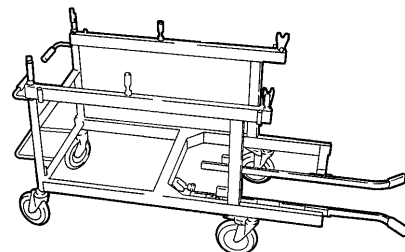
- ① MOT-8000N 埋設型コラム Fタイプ
MOT-8000N 埋設型コラム -550 mm Fタイプ
- ② MOT-8000N 標準テーブルトップ Fタイプ



電源パネル



- ③ MOT-8000N 標準ストレッチャー Fタイプ



商品コード	商品名
08-001-87	MOT-8000N 埋設型コラム -550 mm Fタイプ
08-001-89	MOT-8000N 埋設型コラム Fタイプ
08-001-90	MOT-8000N 標準テーブルトップ Fタイプ
08-001-92	MOT-8000N 標準ストレッチャー Fタイプ

取扱説明書を必ずご参照下さい。

2. 電氣的定格

JIS T 0601-1 による分類 クラス I 機器

B 形機器

定格電源電圧 : AC100V

定格電源周波数 : 50-60Hz

消費電力 : 250VA

本製品は EMC 規格 JIS T 0601-1-2:2002 に適合。

3. 寸法・質量

コラム寸法 (面設置部) 435mm

コラム質量 150 kg (145 kg:-550)

テーブルトップ寸法 2032 mm (長) × 500 mm (幅)

テーブルトップ質量 66 kg

4. 作動原理

テーブル分離・装着

結合コネクタとテーブルトップのコネクタが結合すると、コラムからテーブルトップのモーターに電気信号が送られます。テーブルトップのモーターが回転すると、同時にロックネジが回転します。ロックネジが回転してコラムのテーブルロックネジと結合することで、コラムにテーブルトップが装着されます。また逆の動きをすると、コラムからテーブルトップが分離されます。

昇降・縦転・横転・背板屈折・スライド機構

操作ボックスからの電気信号によってモーターが回転します。モーターの回転力は同芯上の歯車減速器及び歯車によって減速・変向されます。減速又は変向された回転力は、各機能を作動するフレームに固定された同芯上の歯車を回転させるので、各機能が作動します。

* 【使用目的、効能又は効果】

本品は、完全な手術台設備を構成するいくつかのコンポーネントからなるシステムである。通常はカラム(コラム)、搬送台車(ストレッチャー)の他に、取り外し可能なテーブルトップ、手術台を操作するためのリモコン(操作ボックス)、から構成される。

【品目仕様等】

1. 性能

電動

① 昇降範囲 : 注 最高位 : 1020 mm

最低位 : 650 mm

(-550 mm) 最高位 : 820 mm

最低位 : 550 mm

* ② 縦転角度 頭下がり : 25°

頭上がり : 30°

* ③ 横転角度 右下がり : 20°

左下がり : 20°

④ 背板屈折角度 上がり : 90°

下がり : 40°

⑤ 自動水平復帰 縦転/横転/背板屈折

⑥ 操作機器 操作ボックス

注 : コラムにテーブルトップを装着した状態

手動

① テーブルトップ 回転角度 右方向 : 180°

② 頭部板屈折角度 上がり : 60°

下がり : 90°

③ 脚板屈折角度 下がり : 90°

④ 脚板展開角度 左右各 : 90°

⑤ 取外し 頭部板/脚板 (左右)

2. 外観

目視検査にて表面に機能を損なうような破損又は汚染物を認めないこと。

【操作方法又は使用方法等】

詳細な操作方法は取扱説明書をご参照ください。

1. 電源パネル

電源パネルの電源スイッチをONにします。パワーランプ

⑪が点灯して電源がはいります。

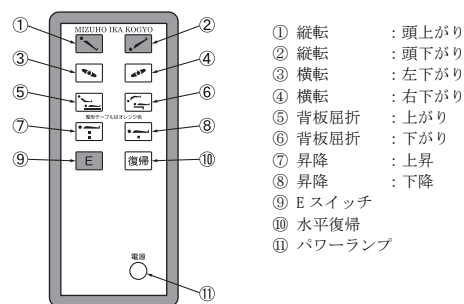
電源パネルの電源スイッチをOFFにします。パワーランプ

⑪が消灯して電源が切れます。

2. 操作ボックス

操作ボックスは各機能スイッチとEスイッチを同時に押します。スイッチを押す間は機能が作動し、離すと停止します。

各機能は最大限に達すると作動が停止します。(下図参照)



3. テーブルトップの装着・分離

① 装着

①-1 コラムのストレッチャーガイドに合わせて、取付可能なテーブルトップを載せたストレッチャーのストッパーがコラムに当たるまで挿入します。

①-2 コラムを上昇させます。テーブルトップがコラムに装着されます。

①-3 テーブルトップを装着したコラムが最高位になるまで上昇させます。

①-4 最高位に達したらストレッチャーを引き抜きます。

② 分離

②-1 操作ボックスで、コラムに装着したテーブルトップを水平位にします。

②-2 テーブルトップが最高位になるまで上昇させます。

②-3 コラムのストレッチャーガイドに合わせて、ストレッチャーのストッパーがコラムに当たるまで挿入します。

②-4 テーブルトップが、ストレッチャーのレール受手前で停止するまで下降します。

②-5 テーブルトップを分離したコラムが最低位になるまで下降します。

②-6 最低位に達したらストレッチャーを引き抜きます。

【使用上の注意】

詳細な注意事項は取扱説明書をご参照ください。

* 1. 警告

頭部板並びに脚板固定ハンドルは必ず締めてください。ゆるんだ状態では頭部板並びに脚板が動いて、患者に障害おこることがあります。

2. 注意

① 操作ボックスのコードをストレッチャー等に引っ掛けしないでください。コードが引っ張られ破損するおそれがあります。

② レール受の位置にある付属品は取外すか、又はレール受の位置からずらしてください。付属品がレール受に当たり破損することがあります。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 設置環境

JIS T 0601-1 医用電気機器

ー安全に対する一般的要求事項 : 環境条件
周囲温度範囲 : 10℃～40℃
相対湿度範囲 : 30%～75%
気圧範囲 : 700hPa～1060hPa

2. 耐用期間

推奨する保守点検を行った場合: 10 年

[自己認証(当社データ)による]

※ 耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。

但し、一般市販品の部品については、製造元の事情(製造期間終了・製造中止等)により、耐用期間内であっても部品供給による交換ができなくなる場合があります。

3. 定期交換部品

部品名	交換時期
操作ボックス	4～6 年

※※上記は目安の期間です。
使用条件により交換時期が変わります。

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

使用者は手術台の使用前・使用後に必ず下記点検事項及び清掃・消毒を実施してください。

1. 使用前の点検事項

- ① マット
すべてのマットに破損がないか。
- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損がないか。
- ③ 電源スイッチ
電源スイッチを押して、操作ボックスのパワーランプが点灯するか。
- ④ ストレッチャー
ストレッチャーの直進・フリー・固定及びキャスターの固定が確実にできるか。
- ⑤ 分離・装着
テーブルトップとコラムの分離・装着が確実にできるか。
- ⑥ 操作ボックス
操作ボックスの各機能スイッチを押して、すべての機能が正常に作動するか。
- ⑦ 手動操作部
頭部板・脚板・コラム回転等の手動機能が正常に操作できるか。
- ⑧ テーブルトップのガタ
背板両端を持って上下左右に揺すったときにガタがないか。

* 2. 使用後の点検事項

- ① マット
すべてのマットに破損又は汚れがないか。
- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損又は汚れがないか。

3. 清掃・消毒の手順

- 3-1 電源を切ります。
- 3-2 使用する消毒剤の表示又は説明書の内容を確認してください。
- 3-3 血液・薬剤・汚物等の汚れを水で拭き取り、消毒剤を浸したガーゼ等で清拭してください。

* 4. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは下記の処置を行い、ご購入店又は弊社に連絡してください。

4-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外してください。

4-2 本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をしてください。

* ＜業者による保守点検事項＞

本装置を安全に使用するために、弊社及び弊社が認めた業者による年 1 回の定期点検を実施してください。それ以外の業者による保守・点検は、有害事象の発生、性能・機能の低下を招くおそれがあります。

定期点検を希望される場合はご購入店又は弊社にお問い合わせください。

【包装】

1 台 1 包装

【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから 1 年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者: ミズホ株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3 丁目 30 番 13 号

TEL 03(3815)3097

製造業者: ミズホ株式会社千葉工場

取扱説明書を必ずご参照下さい。